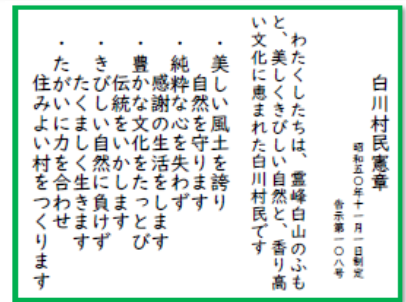


ふるさと学習

本物に触れる豊かな体験を通して、白川村、村民の中に根付いている魅力を体得し、表現していく力を育てる

- ◆各学年の学びのテーマは「白川村村民憲章」がベース
- ◆各学年に2名ずつの地域コーディネーターを配置
- ◆地域教材「ひと・もの・こと」を直接学ぶ体験学習
- ◆村の過去・現在そして未来について考え挑戦する学習
- ◆関わる地域の大人も子どもと共に白川村の未来について考える学習



自然と一緒に楽しく暮らす

「不変」と「変化」を考え未来に繋ぐ

1年生

白川村の自然の中でたっぷり楽しむ
コーディネーター 大豆村伸也さん（御母衣）



◇村民憲章
美しい風土を誇り
自然を守ります

春には大白川の草木で遊び、夏は川遊び、秋は馬狩で秘密基地を作り、三方岩にも登ります。白川村の魅力を五感で感じながら、季節によっていろいろな楽しみ方があることを学びます。白川村の自然の魅力を、家族や地域の人に語れる姿をめざします。

4年生

合掌造りを未来に繋ぐための不変と変化を考える
コーディネーター 和田真樹さん（荻町）
黒木雄太さん（荻町）



◇村民憲章
豊かな文化をたっとび
伝統を生かします

合掌造りについて、他の地域と比較して調べたり、合掌造りの技術を体験したりします。その中で、白川村の合掌造りを未来に繋ぐためには「何を変えてはいけないのか」「何を変えていかなくてはいけないのか」、伝統を守り続けることの大切さや難しさについて自分たちなりに考え合う姿をめざします。

2年生

自然にかかわる仕事や活動を体験する
コーディネーター 白木光成さん（飯島）
中谷大地さん（芦倉）



◇村民憲章
美しい風土を誇り
自然を守ります

自然に関わる仕事や活動を地域の方と一緒に体験することを通して、自然を大切にするこの意味やよさを考えます。また、白川村の豊かな自然を大切にするために、自分たちが出来ることを仲間、地域の方、家族と考え合う姿をめざします。

5年生

祭りや伝統芸能などを未来に繋ぐための不変と変化を考える
コーディネーター 下山勝巳さん（荻町）
南 昌和さん（鳩谷）



◇村民憲章
豊かな文化をたっとび
伝統を生かします

伝統行事や芸能について、他地域と比較、実際に地域の方へ取材し、伝統行事や芸能の体験をします。その中で、伝統行事や芸能を未来に繋ぐためには、どんな「不変」や「変化」が必要なのか、4年生での学びを生かしながら、伝統行事や芸能を未来へ継承することの意味や方法を考える姿をめざします。

3年生

自然を生かした豊かな(楽しい)生活の仕方を考える
コーディネーター 木下則由紀さん（飯島）
新谷 円さん（御母衣）



◇村民憲章
きびしい自然に負けず
たくましく生きます

山々に囲まれた生活や、厳しい冬の生活の中で工夫してきた村民の知恵や技などを学びます。また、現在における自然を生かした豊かな(楽しい)生活の仕方を見つめ、自分たちも自然を生かした楽しく豊かな生活の仕方を考え、挑戦する姿をめざします。

6年生

これまでの学びを見つめ、白川村の魅力を考え、発信する
コーディネーター 和田正人さん（荻町）
秋良圭一さん（平瀬）



◇村民憲章
純朴な心を失わず
感謝の生活をします

これまでの学んできた、村の魅力を自然・伝統・芸能の視点から見つめ直し、その魅力を守り続けることの価値について考えます。また、村の『観光大使』として、村を訪れる村外の人たちや、村内の人たちに向けて、自分たちが考える白川村の魅力を自分たちなりに発信する姿をめざします。

白川村全体を「教室」、白川村のひと、もの、こと全てを「先生」としてリアルな探究学習を行い、村で活躍する様々な人の生き方、考え方に触れることを通して、自分の生き方を見つめ、将来、大人になっても白川村を心の拠り所として、グローバルな視野で活躍できる子どもを育てます。